

防災 QUIZ

地震
編

役立つ防犯・防災の知識をクイズで紹介。

いつもの備えを、もしもの時の安心につなげよう。

Q

お風呂で洗髪中に地震が!
とりあえず洗面器で頭を守ったあなた。
次に急いすべきことは?

- ① 水が止まる前に
急いで石けんなどを
洗い流す



- ② 浴槽の水を
抜く



- ③ 浴室から出て
安全な場所に
移動する



——この面の一番下で答えを確認しよう!——

問 防災課(☎5723-8700、FAX5723-8725)

サークル紹介

マーガレット(社交ダンス)

時 毎週(土)13:00~15:00 場 上目黒住区センターなど
料 入会金1,000円、会費月額4,000円 問 ☎090-8160-4808

春野(東京句会)(俳句)

時 毎月第2(金)18:30~20:00・第2(土)13:00~16:00 場 緑が丘文化会館
料 入会金なし、会費1回1,500円 問 ☎070-6664-2137

バードカービング四十雀(しじゅうから)(野鳥彫刻)

時 毎月第2(土)12:30~15:00 場 区民センター社会教育館
料 入会金なし、会費月額2,000円 問 ☎5773-8120

主に区内公共施設で活動している趣味のサークルで、営利性・政治性・宗教性のないものを紹介しています。入会・申し込みなどは当事者間で、区は関与しません。

問 広報広聴課

(☎5722-9486、FAX5722-8674)

掲載依頼方法
はこちら >>>



ボランティア募集



裁縫、ミシン掛けのお手伝い

利用者の衣服の補修、クッションカバーなどのミシン掛けをしてくださるかたを募集しています。裁縫道具は施設で用意します。

時 月~日曜日10:00~12:00、14:00~

16:00のうち1時間程度

場 特別養護老人ホーム東が丘



問 めぐろボランティア・

区民活動センター

(☎3714-2534、FAX3714-2530)

他にも募集しているボランティアがあります。
詳細はこちら >>>



防災 QUIZ

正解は ▶▶▶

③。地震によりドアがゆがんで閉じ込められるのを避けるため、すぐに浴室を出て安全な場所で身を守りましょう。また、閉じ込められた場合に備え、バスタオルや着替えを手に取れる場所に置いておきましょう。ガラスなどの飛散に備え、脱衣所に厚底のスリッパを置いておくとより安心です。浴槽の水は、被災後の生活用水として活用できる場合があるので、抜かないようにしましょう。

区長
コラム

ずっともっとめぐろ



皆さん、こんにちは。区長の青木英二です。

暑く、そして長かった夏が終わり、あっという間に秋の気配となりました。現在、全国的にインフルエンザの流行が始まっており、区内でも感染者数が増えてきているという報告を受けています。今後、さまざまな感染症のリスクが高まっていく時期となっていました。できる対策を徹底し、これから季節を元気に乗り切っていただきたいと思います。

今号の特集テーマは、今月15日から26日にかけて開催される「第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025」です。今大会は、夏季・冬季含めて日本では初となる開催であり、記念すべき100周年となる大会もあります。

今大会には区内在住の児玉健選手が出場します。日本人選手、さらには世界から集まるデファスリートの皆さんたちの熱い戦いを、今から楽しみにしています。今大会を機に日本の手話言語をベースに創られた「サインエール」を用いて、皆さんと一緒に児玉選手を応援したいと思います。

今回のデフリンピックが、共生社会の実現に向け大きな推進力となることを期待しています。区は今年の4月に手話言語条例を施行し、現在、手話を活用したコミュニケーションの普及などの取り組みを推進しています。

最後になりますが、今年、区内における火災発生件数が多くなっています。これから乾燥する季節を迎えますので、尊い命と貴重な財産を守るためにも、火の取り扱いには十分ご注意ください。よろしくお願いいたします。

目黒区長 青木英二



Megu's Diary めぐの日記

区内在住のインテリアコーディネーターめぐが
おすすめするスポットを日記につづっている。

no.48:

蛇崩川緑道



祐天寺駅周辺で地域の子どもたちが作ったローカルマガジン「ゆ~マガ」を発見! 子どもたちの目線で、祐天寺駅周辺の街並みや気になるお店などが紹介されていて魅力あふれる内容だった。早速、記事にあった蛇崩川緑道を散策してみたよ。

蛇崩川緑道 世田谷区の弦巻付近を水源とし、中目黒付近で合流する目黒川の支流の一つだった蛇崩川を暗渠(あんきょ)化してできた遊歩道(緑道)。

ゆ~マガ 祐天寺駅周辺の子どもたちが作ったローカルマガジンで、プロのクリエイターから学び、制作されている。昨年、創刊号を発刊し、令和7年11月中旬にVol.2を発刊予定。

問 広報広聴課(☎5722-9486、FAX5722-8674)

これまで訪れたおすすめスポットは「おでかけマップ」から >>>

